

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

合同会社ハレノヒ

②事業者情報

名称：	障害福祉サービス事業所 カーサ岩槻	種別：	共同生活援助
代表者氏名：	施設長 渡辺 航平	定員(利用人数)：	10 名
所在地：	〒 339-0056 埼玉県さいたま市岩槻区加倉285-1	TEL	048-748-5428

③評価実施期間

令和 7 年 12 月 1 日(契約日)～令和 8 年 3 月 17 日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

【事業計画が職員間で共有されており、毎月進捗状況を確認しながら着実に実行されている】  
事業計画は毎年度、施設経営方針および施設長方針が示されたうえで、その方針に基づいて部門別に策定されている。部門別の計画策定にあたっては、職員の意見が反映され、事業所としての目指す方向性や取り組むべき内容が共有されている。また、計画の進捗状況は毎月の職員会議で確認され、目標達成に向けて着実に実行されている。

【職員間の連携が良く、組織全体でサービスの質の向上に取り組んでいる】  
毎日30分程、その日の業務を振り返る「振り返りカンファレンス」を実施し、職員間での情報共有や意見交換を行っている。振り返りを行う中で出た課題に対しては、速やかに改善策を検討し、職員間で共有している。また、振り返りの場は、業務における職員の不満や疑問を解消する機会としても機能しており、チームワークの向上にも寄与している。職員間の連携が良く、組織全体でサービスの質の向上に取り組んでいる。

【地域の福祉向上のための取り組みを進めている】  
区内の他施設と連携しながらの情報交換や地域生活拠点で開催される会議や研修会に出席し、地域の福祉ニーズ等を積極的に把握している。また、地元企業と連携し生産活動を行うなど、地域との協同にも力を入れており、地域の福祉向上のための取り組みを進めている。

◇特にコメントを要する点

【事業所の魅力を発信し、今後の採用活動に活かしていくことを期待する】

職員数は人員配置基準を満たしており、利用者へのサービス提供に支障はない。しかし、定年間近の職員が多く、将来を見据えた人材確保が課題となっている。一方で、法人内の研修制度や職員面談が充実しており、福祉人材として成長できる環境が整った事業所であると感じる。こうした魅力を積極的に発信し、今後の採用活動に活かしていくことを期待する。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

このたびは、当施設の第三者評価を実施いただき、誠にありがとうございました。  
評価を通じて、日々の支援や運営に対する客観的かつ専門的なご意見をいただき、職員一同、大変貴重な学びとなりました。  
一方で、地域との交流やボランティア受け入れ体制の整備についてご指摘いただきました。  
これまで機会が限られていた受け入れを、今後は地域との連携を強化し、受け入れマニュアルの作成や事前オリエンテーションの実施など、安全で円滑な活動環境を整えていく所存です。  
今回の評価を契機に、利用者様がより豊かで自分らしい生活を送れるよう、職員一丸となってサービスの質向上に努めてまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり